

福島新エネ社会構想（平成28年9月7日構想実現会議決定）

- イノベーション・コースト構想の新エネ分野を加速化
- その成果も活用しつつ、福島全县を未来の新エネ社会を先取りするモデル創出拠点とするための取組を推進

未来の新エネ社会のモデル創出

再生可能エネルギーの導入拡大

（新規）福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業補助金

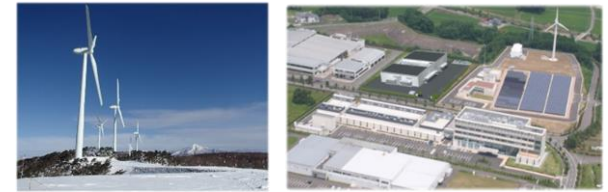
2,500,000千円

● 再生可能エネルギーの導入支援

阿武隈山地や県沿岸部における再エネ導入拡大のための共用送電線の整備、及び、当該地域における風力、太陽光等の発電設備等の導入を支援

● 再生可能エネルギー関連技術の実証研究支援

東日本大震災後新たに研究開発が進められてきた福島県内の再生可能エネルギー関連技術について、その実用化・事業化のための実証研究を支援



水素社会実現のモデル構築

（新規）水素エネルギー普及拡大事業

115,000千円

● 水素ステーションの導入支援

県内における商用水素ステーションの導入を支援



● 燃料電池自動車の普及推進

燃料電池自動車の導入費用に対する補助



燃料電池自動車
（出典：トヨタ自動車、本田技研工業）

スマートコミュニティの構築

（一部新規）スマートコミュニティ支援事業

979,303千円の内数

● スマコミ構築に向けた調査支援

スマートコミュニティの取組を全県域に拡大するための成功モデル創出に向けたプレFS（調査検討）支援

● エネルギー地産地消モデル構築

- ・ 駅前や市街地、観光地を中心に地産地消型再エネ設備の導入を支援
- ・ 地域の交流拠点施設における再エネ導入・省エネ化のための改修の支援・モデル事例の創出